

NNA5：製造現場に必要なノンテクニカルスキル体験講座 1

開催日：2026年5月13日(水)

場所： 出光興産(株)安全・技術研修センター

開始	終了	時間(分)	場所	内容	ねらい	担当
<b>パート1</b>						
9:05	9:30	25分	研修室	オープニングと自己紹介		事務局
9:30	10:10	40分	研修室	ノンテクニカルスキルの基礎	ノンテクニカルスキルにおける状況認識・意思決定の категорияは、ノンテクニカルスキルの中でも重要な要素の一つである。講座の中では、その重要性について学び、演習を通じて理解を深める。	南川講師
10:10	10:20	10分		休憩		
10:20	11:20	60分	研修室	思い込み防止教育	状況認識の構造と思い込み防止状況認識は、コミュニケーションや意思決定などの次の行動に移るための起点となるノンテクニカルスキルである。状況認識は、情報の入手、情報の理解、未来予測の三つの段階で構成されており、この講座の中ではそれぞれの段階について解説するとともに、その会得のコツを紹介する。また、状況認識の第一段階において「思い込み」の行動特性が失敗要因を形成することが多いことより、その「思い込み」を形成するいくつかのパターンを解説する。加えて、講座の中の行動特性診断を通じて、思い込みおよびおっちょこちよいの防止方法について学ぶ。	南川講師
11:20	12:00	40分	研修室	思い込み防止演習のやり方説明と演習		南川講師
12:00	13:00	60分	昼食			
13:00	14:00	60分	研修室	レゴ組み立て演習		南川講師
14:00	14:20	20分	研修室	レゴ組み立て演習の振り返りと意見交換	「都度認識合わせ」ができるかについて、参加者に組み立て作業を通じて議論してもらうことを目的として開発したレゴ組み立て演習を使用する。ノンテクニカルスキルの第一カテゴリーの状況認識、第二カテゴリーのコミュニケーション、第三カテゴリーのチームワーク及び第四カテゴリーの意思決定が学習対象となり、ノンテクニカルスキルの大部分の要素を総合的に関係させた演習となる。特に仕事を開始する前の段取りは集団での意思決定の良否に影響する。修得できるスキルは①伝える側と受ける側の認識の違いがあり、少しの違いであっても時間が経つと大きな差になること及び仕事をミスなく進めるうえでは事前段取りが重要であることを認識する。②認知した情報が集団的 意思決定の基礎となるコミュニケーションとチームワークに影響することを知る。③さまざまなストレスの下にある緊急時には「暗黙裡の協力(implicit coordination)」が必要であるが、この演習の体験、そのプロセスの客観的な観察、およびそのあとの議論を通じて、「暗黙裡の協力」に不可欠な「事態についての共通認識(shared mental model)」の重要性を再認識する。④演習の記録を見て、自分自身および自分のグループの特徴を認識する。⑤振り返りではこの演習で得た課題をそれぞれの持ち場の問題に置き換えて日常に生かす。	南川講師
14:20	14:30	10分		休憩		
14:30	15:20	50分	研修室	事故事例を題材に演習		南川講師
15:20	15:30	10分		休憩		
15:30	15:40	10分	研修室	まとめ、振り返り、質疑応答		南川講師
15:40	16:00	20分	研修室	アンケート記入/クロージング (所感発表)		事務局

NNA5：製造現場に必要なノンテクニカルスキル体験講座 2

開催日：2026年6月24日(水)

場所：出光興産(株)安全・技術研修センター

開始	終了	時間(分)	場所	内容	ねらい	講師
<b>パート2</b>						
9:05	9:30	25分	研修室	オープニングと自己紹介		事務局
9:30	10:30	60分	研修室	きまりを守る大切さ	昨今、ルール・規則を守らなかったがために発生した事故・トラブル・労災がしばしば見受けられる。ルール順守という当たり前の行動の徹底が求められている。ルール順守の意識の向上には王道はない。地道にこつこつと従業員と話し合い・意見交換をし、その気にさせる丁寧な意識改革・横展開を実施し続けることで、「広い意味での安全文化」が向上する。	南川講師
10:30	10:40	10分		休憩		
10:40	11:40	60分	研修室	きまりを守る演習	この講座では、人はなぜ決まりをまもれないか？という心理的なメカニズムの解説から始まり、自らの決まりを守れなかった告白やあなたならどうする演習を通じて、決まりを守ることへの意識向上を体感することができるプログラムになっている。規律順守性向上の第一歩を踏み出せる。	南川講師
11:40	12:20	40分	研修室	きまりを守る演習のやり方説明と演習		
12:20	13:20	60分		昼食		
13:20	14:00	40分	研修室	とっさの行動防止	近年、製造現場における新入社員の占める割合が増加し、入社5年未満の人々の労災を含むトラブルが増加する傾向にある。事業所は、若年層特有の行動・言動特性を認識し、その特性が発現しにくくように教育していく必要がある。そのためには、若年層の脳の発達過程を理解し、若年層にそのことを伝えることが大切である。この講座では、「あなたならどうする演習」を通じて、とっさの行動をとったことが原因となった事故を題材に3人一組で意見交換し、その防止策についても話し合い、とっさの行動を抑制することの必要性についての気づきを体感する。	南川講師
14:00	14:30	30分	研修室	とっさの行動防止演習		
14:30	14:40	10分		休憩		
14:40	15:20	40分	研修室	事故事例を題材に演習	国内石油化学工場の事故事例を取り上げる。事故の直接的原因はプラントの緊急停止下における不適切な操作であったが、間接的原因には、技術的な知識の不足、マニュアルの不備や理解不足、状況認識と意思決定の間違いなどいくつかのノンテクニカルスキルの要素が潜在する。講座の中では、「あなたならどうする演習」を通じて、その当事者になったつもりでグループ議論を進め、特に事故防止の機会について考えを深める。	南川講師
15:20	15:30	10分		休憩		
15:30	15:40	10分	研修室	まとめ、振り返り、質疑応答		南川講師
15:40	16:00	20分	研修室	アンケート記入/クロージング（所感発表）		事務局

NNA5：製造現場に必要なノンテクニカルスキル体験講座 3

開催日：2026年7月22日(水)

場所： 出光興産(株)安全・技術研修センター

開始	終了	時間(分)	場所	内容	ねらい	講師
<b>パート3</b>						
9:05	9:30	25分	研修室	オープニングと自己紹介		事務局
9:30	10:10	40分	研修室	注意深くならう教育	ノンテクニカルスキルにおける状況認識・意思決定の категорияは、ノンテクニカルスキルの中でも重要な要素の一つである。講座の中では、その重要性について学び、演習を通じて理解を深める。 この講座の中では、注意力について取り上げる。注意力は、状況認識・意思決定をサポートする重要なスキルの一つである。注意力には、「とぎれる」「それる」「ゆるる」という主に3つの性質があり、それぞれの性質に対応したミス防止の実践的な方法が行われることが大切である。	南川講師
10:10	10:20	10分		休憩		
10:20	11:20	60分	研修室	注意力演習と注意力の自己判定	この講座では、そのミス防止のための実践的な方法について触れるとともに、その後の未来に注意深くならうとどのように変わることができるかについて話される。さらには、あなたならどうする演習では注意力不足の実際の事例を題材に2課題3人一組で意見交換し、注意力深くなる気付きを促進させる。加えて、注意力の自己評価を25設問に回答することで自分がどのタイプかその場でわかり、タイプ別の行動指針が示され、受講者は個人目標を設定することになる。	南川講師
11:20	12:00	40分	研修室	行動特性評価の成功への道		南川講師
12:00	13:00	60分	昼食			
13:00	14:00	60分	研修室	動物当てゲーム	ノンテクニカルスキルにおけるコミュニケーションの categoriaは、ノンテクニカルスキルの中でも重要な要素の一つである。講座の中では、その重要性について学び、演習を通じて理解を深める。	南川講師
14:00	14:20	20分	研修室	動物当てゲームの振り返りと意見交換	講座の中で行う「動物当て演習」は、5人一組で実施する。3名が伝え手で画面に5秒間毎に表示される3文字動物の名称の一部矩形を言葉と身振り手振りだけで2名の書き手に伝え、動物の名称を早く当てる演習である。演習は2回行われ、2回目の演習では、チームで1回目の演習を振り返り、作戦や改善案などに関する議論を通じて目的達成へむけた進歩の過程を体感する。受講者は、特にコミュニケーションにおける人にもものを伝えることの難しさを実感することであろう。最後の振り返りシートにおいては、一連の過程を客観的に分析することができ、これからの生活の中でのコミュニケーションに資することができる。	南川講師
14:20	14:30	10分		休憩		
14:30	15:20	50分	研修室	事故事例を題材に演習	状況認識の構造と思い込み防止状況認識は、コミュニケーションや意思決定などの次の行動に移るための起点となるノンテクニカルスキルである。状況認識は、情報の入手、情報の理解、未来予測の三つの段階で構成されており、この講座の中ではそれぞれの段階について解説するとともに、その会得のコツを紹介する。また、状況認識の第一段階において「思い込み」の行動特性が失敗要因を形成することが多いことより、その「思い込み」を形成するいくつかのパターンを解説する。加えて、講座の中の行動特性診断を通じて、思い込みおよびおっちょこちょいの防止方法について学ぶ。さらには、国内原子力発電所での事故事例を取り上げる。事故の直接的原因は不十分な点検リストに基づく点検作業の不備ではあったが、間接的原因には、多くの人が気づいていたものの行動につながらなかったり、その情報が伝達されなかったというノンテクニカルスキルの要素が潜在する。講座の中では、「あなたならどうする演習」を通じて、その当事者になったつもりでグループ議論を進め、特に情報伝達の方策について考えを深める。	南川講師
15:20	15:30	10分		休憩		
15:30	15:40	10分	研修室	まとめ、振り返り、質疑応答		南川講師
15:40	16:00	20分	研修室	アンケート記入/クロージング（所感発表）		事務局

## NNA5 : 製造現場に必要なノンテクニカルスキル体験講座 4

開催日: 2026年7月27日・7月28日

場所: Teamsによるonline

開始	終了	時間(分)	場所	内容	講師
<b>パート4の1日目</b>					
9:00	9:10	10分	メインルーム	オープニング	事務局
9:10	9:50	40分	メインルーム	言い出す勇気教室	南川講師
9:50	10:00	10分		休憩	
			ルーム移動		
10:00	11:00	60分	ブレイクアウトルーム	言い出す勇気演習のやり方説明と演習	南川講師
			ルーム移動		
11:00	11:40	40分	メインルーム	言い出す力と傾聴力の自己評価	南川講師
11:40	11:50	10分	メインルーム	まとめ、振り返り	南川講師
11:50	12:00	10分	メインルーム	クロージング（所感発表）	事務局
<b>パート4の2日目</b>					
9:00	9:10	10分	メインルーム	オープニング	事務局
9:10	9:50	40分	メインルーム	危険敢行性と危険感受性について	南川講師
9:50	10:00	10分		休憩	
10:00	10:40	40分	メインルーム	危険敢行性と危険感受性の自己評価	南川講師
10:40	11:00	20分	メインルーム	危険敢行性と危険感受性の評価事例	南川講師
			ルーム移動		
11:00	11:40	40分	ブレイクアウトルーム	危険敢行性の演習	南川講師
			ルーム移動		
11:40	11:50	10分	メインルーム	まとめ、振り返り	南川講師
11:50	12:00	10分	メインルーム	クロージング（所感発表）	事務局